プログラム②

錦鯉 ー 用語

JAS0020

全日本錦鯉振興会
副理事長　吉田　俊一　氏

最近制定されたJAS

※ （ ）内は、制定された年

商品にJASマーク

①モノの品質の規格

- ✓接着重ね材(2019年)
- ✓接着合せ材(2019年)
- ✓接着たて継ぎ材(2021年)
- ✓精米(2021年)
- ✓木質ペレット燃料(制定見込み)

●品質・互換性の確保
●取引の円滑化、合理的な選択

②モノの生産プロセス等の規格

- ✓日持ち生産管理切り花(2018年)
- ✓人工種苗技術水産産品(2018年)
- ✓障害者生産食品(2019年)
- ✓持続可能鶏卵・鶏肉(2020年)
- ✓有機藻類(2021年)
- ✓大豆ミート食品類(2022年)
- ✓プロバイオポニックス農産物(2022年)
- ✓みそ(制定見込み)

●持続可能な生産をアピール
●新市場の開拓・新たなニーズの創出に寄与

広告等にJASマーク

③事業者による取扱方法の規格

- ✓有機レストランの管理(2018年)
- ✓青果市場の低温管理(2019年)
- ✓植物工場の栽培管理(2019年)
- ✓ﾉﾝｸﾞﾙﾃﾝ米粉の製造管理(2020年)

●適切な管理をアピール
●生産・経営の改善効率化
●環境に配慮した取り組みを行っていることをアピール

④経営管理方法の規格

試験証明書にJASマーク

⑤モノに関する試験方法の規格

機能性成分の定量試験方法

- ✓べにふうき茶:メチル化カテキン(2018年)
- ✓みかん:β-クリプトキサンチン(2018年)
- ✓ほうれんそう:ルテイン(2019年)
- ✓生鮮トマト:リコペン(2019年)
- ✓きのこ(ぶなしめじ):オルニチン(2021年)
- ✓魚類：鮮度(K値)（制定見込み）
- ✓りんごジュース：プロシアニジン類(制定見込み)

●日本の産品や技術の優位性を根拠を示してアピール

⑥用語に関する規格

- ✓錦鯉－用語(2022年)

一般的な品種について定義を明文化

●正当な評価、適正な取引に寄与

錦鯉ー用語 JAS0020 2022年2月24日制定

この規格は，日本農林規格等に関する法律第4条第1項の規定に基づき，**全日本錦鯉振興会**から日本農林規格原案を 添えて日本農林規格を制定すべきとの申出があり，日本農林規格調査会の審議を経て，農林水産大臣が制定した日本 農林規格である。

全日本錦鯉振興会とは
What is the All Japan Nishikigo Promotion Association？

１９６９年創立

- 錦鯉の普及と啓蒙を目的

Purpose of dissemination and enlightenment of Nishikigoi

- 錦鯉に直接関わる業者のみのプロ集団
- Pro group of companies that are directly involved in Nishikigoi

国内はもとより世界に向けたPRを行い、各地で品評会、研修会等を開催しています

We do PR not only for domestic but also for the world, and we hold exhibitions, workshops etc in various places

国内外合わせて600社の会員

600 domestic and international members

全世界20カ国に会員がいる

There are members in 20 countries around the world

The 50th Anniversary All Japan Nishikigoi Show

2019 NISHIKIGOI of THE WORLD

PLACE: TOKYO RYUTSU CENTER (TRC) 1st Exhibition Hall & 2nd Exhibition Hall

DATE: 1fri, 2sat, 3sun. Feb 2019 1fri & 2sat am9:00-pm5:00 3sun am9:00-pm2:00

Admission fee 1000yen (Common 3 days)

50th Anniversary

第50回記念 全日本総合錦鯉品評会

国魚の祭典

入場料 1,000円 (3日間共通)

期日 平成31年2月1日(金)・2日(土)・3日(日)

※第一展示場は2月2日(土)・3日(日)になります。

開場／2月1日(金)午前9時～午後5時 ※第二展示場のみ
2月2日(土)午前9時～午後5時
2月3日(日)午前9時～午後2時

会場 東京流通センター(第一・第二展示場)

主催／全日本錦鯉振興会

後援／農林水産省・東京都・新潟県

第49回大会総合優勝
第90部/紅白
潘 志成(中国)

同時開催

夢鯉展 2019

2月1日(金)・2日(土)・3日(日)
第二展示場／1階

＊第一展示場／錦鯉品評会(入賞鯉展示)
The 1st exhibition hall/Koi show place(Exhibition of prized fish).

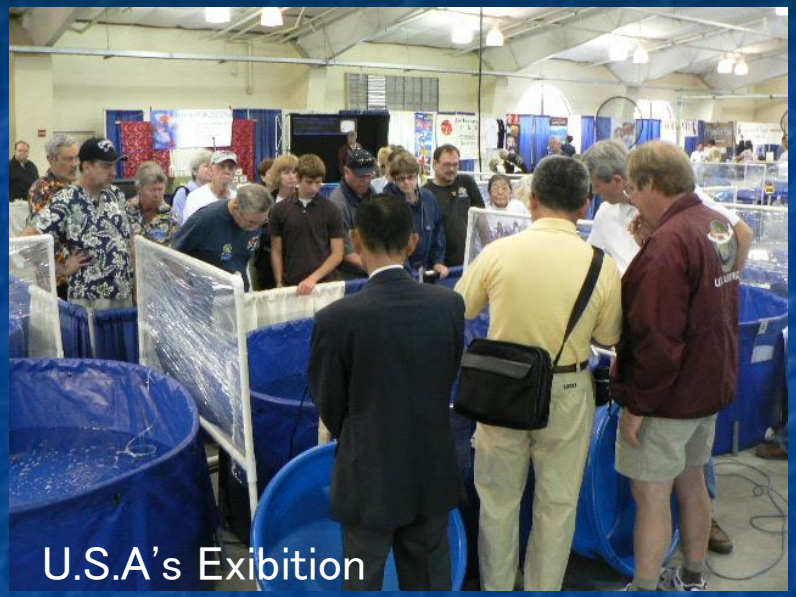
＊第二展示場／1階:夢鯉展
2階:商社テナント・錦鯉関係史料展
The 2nd exhibition hall/The 1st floor: Dream koi exhibition.
The 2nd floor: Trading company tenants· Exhibition hall of Nishikigoi document.

＊順路／第二展示場よりお入り下さい。

第１回全日本総合錦鯉品評会
全体総合優勝　ドイツ三色

第50回全日本総合錦鯉品評会
全体総合優勝　　紅白

Nishikigoi Exibition in Abroad



U.S.A's Exibition

Exibition in Shanghai World Expo.

U.K.'s Exibition

Export to 50 Countries in The World

錦鯉ー用語の日本農林規格について

現状と課題

- 近年、海外の錦鯉愛好家による需要増加に伴い、アジア及び欧米を中心に輸出量が増加傾向。（輸出額：25億円(2011年)→ 48億円（2020年））
- しかし、錦鯉の品種については、統一された定義はなく、特に海外の錦鯉愛好家が購入したい品種を正しく選択することが困難。

規格の概要

- 品種（例：「昭和三色」）ごとに異なる鯉の地肌の色、模様等に着目して品種別の錦鯉を規定。

効　果

- 国内外において、錦鯉の正当な評価や取引の適正化・円滑化に寄与。
- 今後、錦鯉の輸出拡大に向けて、当該用語の規格を活用し、錦鯉品評会における鑑定方法・審査員資格の規格等、新たなJASの策定についても検討。

錦鯉ー用語の日本農林規格の概要について

○錦鯉の品種に関し、地肌の色、模様等について、参考写真を示しつつ整理。

定義

- 一般的な錦鯉の品種について、定義を明文化。
- 注釈として、品種の理解や判別の円滑化に寄与するような補足情報を記載。

附属書

- 定義した品種について、代表的な個体を参考写真として掲載。

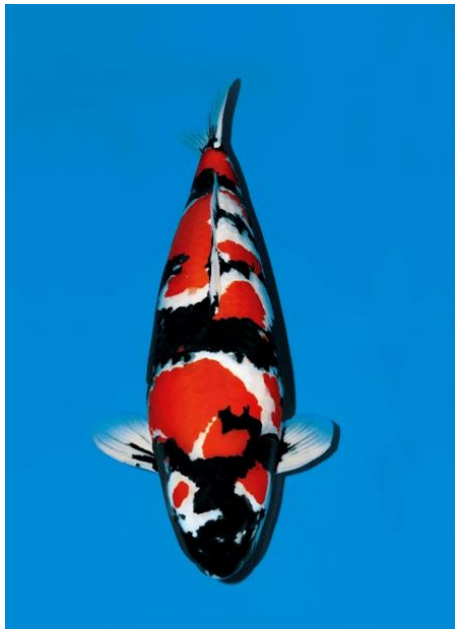
例）昭和三色

（定義）
地肌の色は黒（以下“黒地”という。）であって，緋斑及び白の斑紋があるもの（図A.3参照）

注釈1　原則として胸びれの付け根は黒地のものであるが，成長の過程で，白地から黒地になるものもいる。

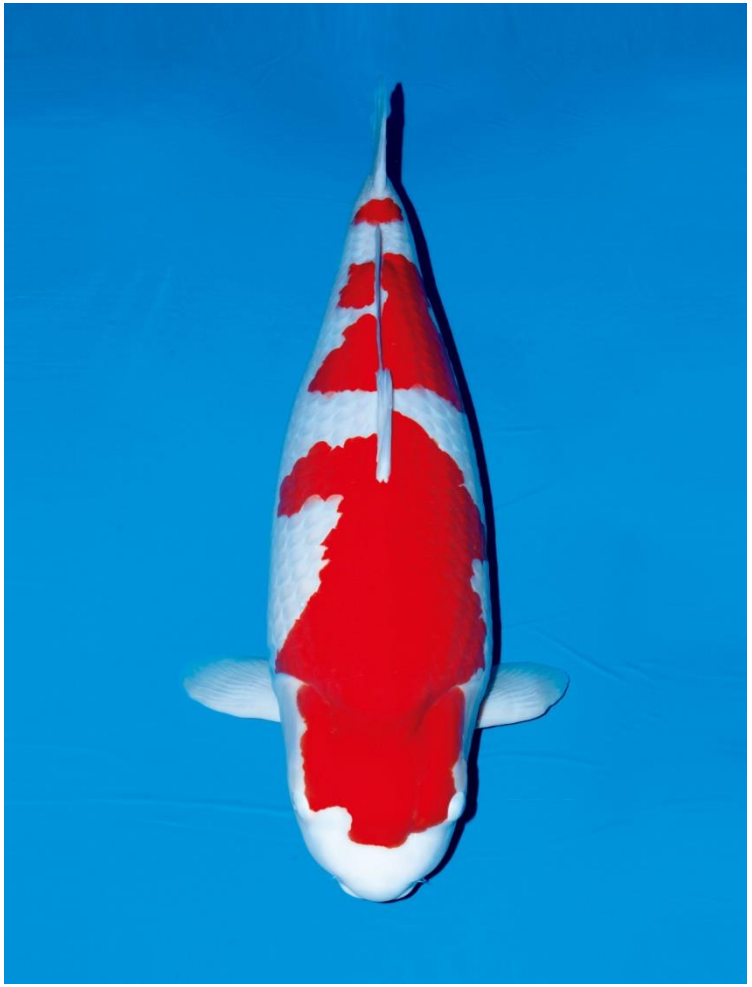
（附属書）

図**A.3**－
昭和三色 参考写真



錦鯉ー用語JASで規定された品種①

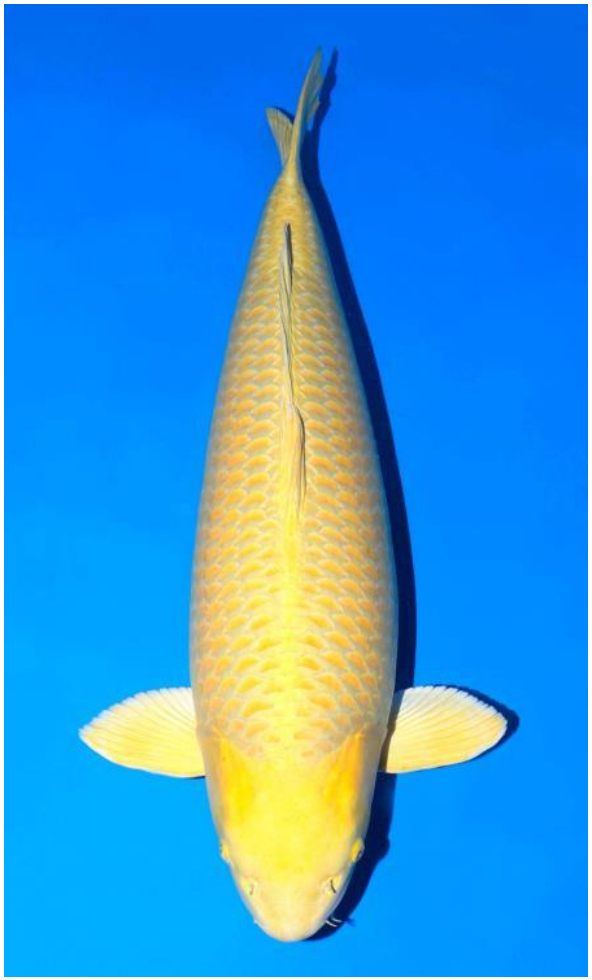
紅白



大正三色

錦鯉ー用語JASで規定された品種②

光り無地（山吹黄金）



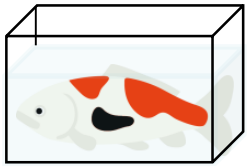
九紋竜

錦鯉の日本農林規格の今後の展望について

○用語の規格を活用し、品種の鑑定方法・錦鯉品評会における審査員資格の規格等、新たなJASの策定についても検討
⇒取引の場での鑑定結果・審査結果の信頼性が向上、更なる輸出拡大に寄与

鑑定方法の規格

✓錦鯉の品種を特定するための色彩や斑紋の鑑定方法について規格化



鑑定結果証明書
JAS
大正三色

標準化された鑑定方法によって品種を特定された錦鯉であることを証明書によって証明可能

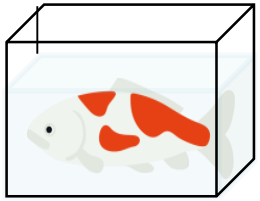
課題

・色彩や斑紋の鑑定方法を標準化することが困難

審査員資格の規格

✓品評会等の審査員に必要な能力について規格化

○○協会
審査員
○○　○○
JAS



認証を受けた審査員は名刺等にJASマークを付けて、適切な審査能力があることを証明可能

課題

・色彩や斑紋を評価できる審査員の能力の標準化が困難

1．AIによる判別技術の最新の動向

2．錦鯉サミット

3．常盤橋鑑賞池

常盤橋鑑賞池